

彦根東高校新聞

発行所 彦根東高等学校新聞部
彦根市金島町4番7号
電話 0749-22-4900
彦根東高校資料課発行
彦根市金島町六-1-6
太田書店
彦根市より徒歩十分 彦根下町の閑静な一角に
TEL0749-22-0748
FAX0749-23-1482

剣道 吉橋君インターハイ出場 女子団体も近畿へ さらなる高みを目指して



6月1日・2日に滋賀県立総合体育館で滋賀県高等学校剣道大会が開催された。吉橋君(2-1)が全道高校総合体育大会インターハイに出場を決めた。女子団体も近畿大会へ出場を決めた。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。吉橋君はインターハイに出場を決めた。女子団体も近畿大会へ出場を決めた。

陸上 近畿大会出場 これまでの集大成をみせた

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。陸上競技部はインターハイに出場を決めた。これまでの集大成をみせた。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。陸上競技部はインターハイに出場を決めた。これまでの集大成をみせた。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。陸上競技部はインターハイに出場を決めた。これまでの集大成をみせた。

近畿大会出場決定！ 全てを出し切り勝利を目指す



6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。バスケットボール部はインターハイに出場を決めた。全てを出し切り勝利を目指す。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。バスケットボール部はインターハイに出場を決めた。全てを出し切り勝利を目指す。

野球 近畿大会ベスト4 大阪桐蔭と互角に

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。野球部はベスト4に進出した。大阪桐蔭と互角に戦った。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。野球部はベスト4に進出した。大阪桐蔭と互角に戦った。

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。野球部はベスト4に進出した。大阪桐蔭と互角に戦った。

各部健闘！春季大会結果

野球部：近畿大会ベスト4
バスケットボール部：近畿大会ベスト4
陸上部：近畿大会出場
剣道部：近畿大会出場
ソフトボール部：近畿大会出場
バレーボール部：近畿大会出場
卓球部：近畿大会出場
水泳部：近畿大会出場
テニス部：近畿大会出場
バドミントン部：近畿大会出場
柔道部：近畿大会出場
相撲部：近畿大会出場
空手道部：近畿大会出場
少林寺流空手道部：近畿大会出場
柔道部：近畿大会出場
相撲部：近畿大会出場
空手道部：近畿大会出場
少林寺流空手道部：近畿大会出場

全国の舞台へ 臭力尽くして突き進む

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。各部が健闘し、全国大会を目指して突き進む。

卓球 近畿大会出場決定 今年一度は最高の試合を

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。卓球部はインターハイに出場を決めた。今年一度は最高の試合を。

女子 近畿大会出場決定 自分たちの力を出し切れるように

6月1日から2日にかけて男子山崎総合運動公園で開催された近畿大会。女子ソフトボール部は近畿大会に出場を決めた。自分たちの力を出し切れるように。

俳句甲子園出場決定 俳句の良さを広めたい

6月10日に本校で第21回俳句甲子園大会が開催された。俳句の良さを広めたい。

高橋 秀徳君 (3-3) 次の目標に向かって

高橋君は近畿大会で活躍し、インターハイ出場を決めた。次の目標に向かって頑張る。

吉川工務店

521-0013 滋賀県彦根市幸町727-1
TEL&FAX 0749-52-3898
MAIL:yu1969ka@leto.conet.ne.jp
携帯 090-3260-1664

株式会社ノセヨ

三十五万石
築心おおすが
本社 彦根市中央町4-39
TEL 0120-22-5722
http://www.kashin-ohsuga.com

SLOW & SMART

積水ハウス株式会社
SEKISUI HOUSE

たのこ

Shal Maison
SHAWOOD



▲春季総合体育大会に向けて気を引き締める剣道部員のみなさん

今回の運動部キマグレはインターハイ、近畿大会出場を目指す剣道部に取材した。剣道部は6月1日・2日の春季総合体育大会に向けて日々練習に励んでいる。

剣道部は武道場で週5日、3年生男子1人・女子2人と2年生男子6人・女子8人と1年生男子5人・女子2人の計22人で練習をしている。

部長の青木萌子さん(3-1)は普段の部の雰囲気「練習前は和気あいあいとしているが、練習が始まるとアドバイス合いながら自分に厳しく練習してメリハリが付けられている」と話した。キャプテンの藤本憲熙(3-4)さんは「練習で心の中につらさが出てくるときに、踏ん張るのが一番大変だ」と述べた。また青木さんは「昨日の自分より強くをモットーに練習に取り組んでいる」と笑



▲部を盛り上げている高田君(左)と古橋君

高田勝成君(2-3)と古橋知大君(2-5)は練習中、声を出して雰囲気を取り上げながら剣道部を支えている。古橋君は「勉強のために日々の練習の時間が短くなってしまうが、短時間の練習でも活気のある練習にしていきたい」と話した。また高田君は「3年生はもうすぐ引退されるので自分たちが引退していくという気持ちで頑張りたい」と意気込みを見た。

彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



▶集中して練習に取り組む男子ソフトテニス部員

男子テニス部

男子ソフトテニス部は平日は毎日、土日はどちらか1日、本校コートと金亀公園のコートで活動している。部員数は3年生11人、2年生9人、1年生6人の計26人だ。普段の練習では、ラリー練習やボレー練習などを行っている。

主将の外村優真君(3-13)は「自分がどうプレーしていくか考えながら練習している」と話し、部活の雰囲気について「全体的にやる気があって活気に満ちている」と好調ぶりをアピールした。

6月1日からの秋季総体に向けて「団体戦は近畿大会出場、個人戦は全員が1回戦を突破する」と目標を明らかにした。また「3年生は最後の大会なので集大成となるプレーをしたい」と意気込んでいる。

顧問の桂木佳代子先生は部員に向けて「最後の試合だからといって固くならず、のびのびとプレーすれば結果が出せる」とアドバイスされた。



▲大会への目標を語る外村君

彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



▶練習に真剣に取り組む女子ソフトテニス部員のみなさん

女子テニス部

学年の壁越えて支え合い

雨森さんは6月1日からの春季総体の目標を「団体戦では近畿大会出場、個人戦ではより多くの試合に勝つこと」と掲げ、意気込んだ。

青木先生は部員に向けて「できることをやって悔いがないようにがんばってほしい」とメッセージを送られた。

女子ソフトテニス部員の部員数は3年生13人、2年生9人、1年生が7人の合計29人だ。普段の練習では基本練習から応用練習まで幅広く取り組んでいる。

部長兼マネージャーの雨森美侑さん(3-8)は練習で心掛けていることを「練習時間が限られているので1球でも多く打てるようにしたい」と話し、部活の雰囲気については「学年の壁を越えてアドバイスし合っている。プレーに関しては学年の壁はない」と仲の良さをアピールした。

また雨森さんはマネージャーとしてだけでなく以前選手だった経験を活かし、テニス初心者の部員に指導を行うことでも部を支えている。このことについて顧問の青木成美先生は「つきっきりで教えてくれているので選手が練習を放げずに済み、大会前は助かっている」と感謝を述べられた。



▲学年の壁子について語り出す雨森さん

奮闘する東高生 彦根東の名を全国に

卓球部

男子団体 準々決勝
彦根東 2-3 近江
男子ダブルス ベスト16
榎本憲昭君(2-17)・矢野碩人君(2-14)ペア

ハンドボール部

予選リーグ
彦根東 30-7 八幡工業
彦根東 22-15 立命館守山
彦根東 26-14 高島
彦根東 18-27 近江兄弟社
彦根東 3位決定戦
彦根東 20-22 彦根総合
4位

バスケットボール部

男子団体 1回戦
彦根東 3-2 草津東
女子団体 3回戦
彦根東 3-2 北大津



先日行われた春季総合体育大会には本校部活動からも多くの生徒が参加した。今回はその活躍を紹介する。

バドミントン部

男子団体 1回戦
彦根東 3-2 草津東
女子団体 3回戦
彦根東 3-2 北大津

ソフトテニス部

男子団体 1回戦
彦根東 2-1 石山
彦根東 2-1 虎姫

バレーボール部

男子 予選グループ戦
彦根東 2-0 北大津
決勝トーナメント進出
1回戦
彦根東 0-2 草津東
敗者復活戦
彦根東 0-2 高島

バスケットボール部

男子 2回戦
彦根東 51-64 玉川
女子 2回戦
彦根東 48-72 大津商業

弓道部

男子連発的団体 2位
北河啓斗君(3-1)

剣道部

男子個人 準優勝
古橋知大君(2-15)

ボート部

男子ダブルススカル決勝6位
大橋時次君(2-12)・佐藤達次君(2-14)
女子ダブルススカル決勝5位
富田夏希さん(3-13)・森沢未希さん(3-17)

陸上部

男子やり投げ 1位
高橋秀徳君(3-13)
女子4x400mリレー 4位
滝末結さん(3-13)・橋本さん(3-18)・伊藤亜友加さん(1-12)・松浦明日菜さん(2-17)

ボート部

男子ダブルススカル決勝6位
大橋時次君(2-12)・佐藤達次君(2-14)
女子ダブルススカル決勝5位
富田夏希さん(3-13)・森沢未希さん(3-17)

陸上部

男子やり投げ 1位
高橋秀徳君(3-13)
女子4x400mリレー 4位
滝末結さん(3-13)・橋本さん(3-18)・伊藤亜友加さん(1-12)・松浦明日菜さん(2-17)

ボート部

男子ダブルススカル決勝6位
大橋時次君(2-12)・佐藤達次君(2-14)
女子ダブルススカル決勝5位
富田夏希さん(3-13)・森沢未希さん(3-17)

彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

剣道 古橋君 インターハイで健闘 剣道でも赤鬼が活躍見せた



▲次の大会に向け意気込みを見せる古橋君

8月10日にカメイアリーナ仙台で全国高等学校総合体育大会の男子個人戦が行われた。出場した古橋知大君(2-5)は1回戦で愛媛県の帝京第五高校代表と対戦し、胴と面での2本負けとなった。古橋君は今回のインターハイでの経験を活かし、次の大会でも上位入賞を狙う。

つなげたり

古橋君はインターハイに臨んだときの心境を「滋賀県や学校の代表として自分の持っている力を発揮できるように頑張ろう」と思っていた」と明かした。試合前は緊張は全く、全国の舞台で試合を楽しめるという気持ちが大きかったため、リラックスして試合に挑めたという。「試合の前半に良い技が出せたので、気持ちも乗っていた。相手は今回のインターハイでベスト8。試合には負けてしまったが、全国クラスの相手と戦えたので良い経験となった。来年のインターハイにつなげたい」と振り返った。今回の試合を受けて、「自分が良い技を出しても相手に取られると負けてしまう。相手に取られない限り負けることはないのだから、防面を強くしていきたい」と課題を見据えた。

また古橋君は練習で心掛けていたことを「インターハイの前の県大会から防面を気にかけていた。近畿大会では相手に取られたときの技が一緒だったので、一度取られた技で取られないように気をつけ、その後のインターハイの試合前も防面を強化する練習をするようにしていた」と振り返った。

今回の経験で得たことを糧に来年のインターハイ出場を見据え、練習に励む古橋君は「インターハイ後の練習にはインターハイでの経験が大きく影響した。インターハイで生で見る事ができた。足さばきや体さばきを会得出来るようにしている」と話した。

最後に古橋君は次の試合に向けて「秋の大会の個人戦で上位をキープできるようにしたい。この秋の大会の結果が春の大会につながるため、結果を残せるようにしたい」と意気込みを見せた。



▲個人戦・団体戦ともに剣道部のさらなる活躍に期待がかかる。

彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号